

令和2年度前期教育研究員所内研修

所長講話 I 「日々是好日ー生き方を変えるー」

島尻教育研究所 宮城末義所長による所長講話が、「日々是好日ー生き方を変えるー」と題して行われました。「南部広域行政組合島尻教育研究所の設立の趣旨」「宮城恒彦初代所長の思い、教え」などの内容と共に、「教職人生をしっかりと見据え、教職という仕事に誇りと責任をもってほしい」とメッセージがありました。研究員にとって、教職員として一社会人としてあるべき姿について考え、研修意欲を高める機会となりました。



所長講話 I の様子

講話の主な内容

- 1 南部広域行政組合島尻教育研究所の設立の趣旨
- 2 研究と修養（法規定）
- 3 宮城恒彦初代所長の思い、教え
- 4 修養の一つとして（鍵山秀三郎氏の教え）
- 5 おもてなしとは（茶道から）
- 6 先人の教え（日野原重明氏の教え）
- 7 本物に触れる
- 8 教職という仕事（東井義雄氏の言葉）

第1回・第2回所内検討会実施

5月に2回の所内検討会を行いました。研究テーマや研究仮説、理論研究等を研究員と所員（指導主事等）が全員で検討し、それぞれの課題や研究の方向性を明確化、焦点化していきました。

研究領域と研究テーマ（仮）

野原 太一（与那原町立与那原小学校）

〈小学校算数 第5学年〉

数学的な見方・考え方を働かせ、主体的な学びを実現する授業づくり  
～ファシリテーターとしての教師の役割の工夫～

仲座 奈穂（豊見城市立伊良波中学校）

〈中学校食育 第1学年〉

生涯にわたって健やかに生きるための基礎を培う食育の工夫  
～栄養教諭との連携を通して～

久山 智恵子（糸満市立糸満中学校）

〈中学校外国語 第1学年〉

「思考力・判断力・表現力等」を育む「読むこと」「書くこと」の指導の工夫  
～単元を通じた技能統合的な言語活動を通して～

伊敷 直恵（八重瀬町立東風平中学校）

〈中学校国語 第1学年〉

目的意識を持ち主体的に学びに向かう生徒を育成する国語科の学習指導  
～「生徒と創り上げる学びのプロセス」を工夫した「書くこと」の授業を通して～

6月の主な行事予定

1	月	書道研修
2	火	第2回指導講師連絡会（中止） 所内講座⑨「授業プランシート」 研究協力員指導講師連絡会
3	水	ヒアリング⑤「指導案、模擬授業」 三線クラブ②（講師 金城佳隆先生）
4	木	ミーティング（3分間スピーチ） 所内講座⑩「板書計画・模擬授業」 （個別ヒアリングを兼ねる～30日まで）
5	金	指導講師検討会③「指導案」～9日 美化活動
8	月	書道研修
9	火	沖適連担当者会
10	水	ミーティング
11	木	原稿提出（所内検討会②用）/三線クラブ③ 研究協力員連絡協議会
12	金	教育講演会「幼児教育」（延期2/12） 室内検討会 / カウンセリング実践講座 研究協力園連絡協議会
15	月	書道研修
16	火	所内検討会③「指導案」
17	水	ミーティング/ 三線クラブ④
18	木	幼稚園・こども園・保育所（園）臨任研
19	金	所外研修 / カウンセリング実践講座
22	月	書道研修 / JICA研修員との交流(延期)
24	水	しののめ教室「調理実習」
25	木	ミーティング/ 三線クラブ⑤
26	金	カウンセリング実践講座
29	月	書道研修 / 島教連役員会

長期研修の様子



朝の清掃活動

・南部広域行政組合のみなさんと共に